

ひえだの タウンタイムズ

Hiedano
TownTimes

蔦田野町戦没者128名の

御霊に祈りを捧げて平和を願う

平成28年度戦没者追悼式を挙行政



10月16日(日)
午後1時30分

蔦田野町英
霊塔前におい
て
平成28年度戦
没者追悼式を
挙行政した。

これは、先の三
大戦役で亡くな
られた
蔦田野町
における128
名の英霊に対し

て毎年度挙行政しているもので、近年はこれまで

蔦田野町自治会館において毎年3月に開催していたが、もう少

し気候のよい時期に英霊塔前において実施したらどう
かということ、本年度から10月に場所を英霊塔前に

変更して挙行政したもので、当日は、

蔦田野町教会の
協力をいただき多数の来賓を迎えて、

蔦田野町におけ
る遺族の皆様25名が参列して戦後71年、尊い犠牲の上

に今日の平和があることを改めてかみしめ、戦没者の
御霊に祈りを捧げた。

全国からの参加者4,000名に

吹奏楽演奏と太鼓でおもてなし!

第2回京都亀岡ハーフマラソン大会

12月11日(日)に亀岡運動公園へ赤熊ロードパーク
間を折り返す第2回京都亀岡ハーフマラソン大会が
開催され、ゲストランナーに小鴨由水選手を招き、
北は北海道から南は沖縄にわたる全国から4,000
名を超えるエントリーがあり、盛大に開催された。
マラソンコースの大半が当町地域内であることから、

当日は、「おもてなし応援隊」として昨年度に引き続
いて亀岡市立人権福祉センター(ミルキーウェイ)にお
いて南桑中学校吹奏学部生徒21名の皆さんによる吹
奏楽演奏
とプロダク
ツ・ケイ前
において、
かめおか作
業所の皆さ
ん20名に
よる太鼓
演奏で盛
り上げても
らった。ま
た、湯の花



南中吹奏楽部生徒の皆さんによる演奏応援前を走るランナー

宮奥橋付

近では、各

区からのホ

ランティア

20名の住

民の皆さん

による給

水活動も

展開しても

らった。

これら、

おもてなし

応援隊や給水活動にあたり、各正副区長にも協力を

頂くとともに、町民の皆さんにもマラソンコースの沿道

で応援をしていただき、参加ランナーの皆さんからはこ

れら応援に対して手を振って応えていただけた。

佐伯遺跡の見学で

遠く昔に思いを巡らせ!

もちつき大会で地域交流も...

“平成28年度歩いて知ろう! 蔦田野町”

12月23日(金・祝)に 小グラウンドにおいて 田野

蔦 蔦

町(蔦田野小学校校区)子ども「心の教育」推進委員会

主催の歩いて知ろう!

蔦田野町事業が開催された。

当日は、来賓に桂川亀岡市長・田中・中村両京都府

議会議員・田中亀岡市教育長・田中・奥村両亀岡市議

会議員を迎え、子どもたちや保護者の皆さんをはじめ



かめおか作業所の皆さんによる太鼓応援前を走るランナー

め、推進委員会構成団体等の役員ら総勢約180名の参加があった。

佐伯遺跡の見学会では、6班編成で佐伯遺跡の発掘現場まで徒歩で行き、現地では、調査にあたっている京都府埋蔵文化財調査研究センターの調査員の皆さんから、掘り立て柱建物跡やすずりなども出土したことから、この地域には役所や寺院などの主要な施設があったとみられるなどの説明を聴き、出土した土器などをしながら、遠く昔に思いを巡らせた。

また
葦小グラウンドにおいては、恒例のもちつき大会



を行い、6斗の餅をついて見学会から戻ってきた子どもたちや参加者のみんなできな粉餅やせんざい、醤油餅に舌つつみ、またわた菓子のお店もあり、楽しいひと時を過ごした。



平穏な年末年始を迎えられるよう
自治会館をはじめ、

各区公民館や屯所で警戒

平成28年度年末特別警戒を実施!

12月28日・29日にかけて平穏な年末年始を迎えられるよう平成28年度年末特別警戒を実施した。

これは、毎年度、自主防災会・防犯推進委員連絡協議会・駐在所・消防分団・消防纏会及び各正副区長をはじめ組長・班長により実施しているもので、初日には石野亀岡市副市長や福井亀岡市議会副議長・田中京都府議会議員・田井亀岡市消防団副団長など亀岡市消防本部からの激励を受け、警戒にあたった。



各種団体からのお便り

地区社会福祉協議会からのお知らせ

今年度は上・下佐伯区を対象に

認知症サポーター養成講座 及び徘徊模擬訓練を開催!

10月15日(土)午前10時から
蕨田野町自治会館において
認知症サポーター養成講座を開催した。

これは、認知症に対する意識を深めてもらうことを目的に、本年度は上・下佐伯両区の住民の方々を対象に、亀岡市社会福祉協議会・亀岡市包括支援センターシミズの後援により開催したもので、当日は37名が参加、ごみ出しの寸劇や認知症徘徊模擬訓練のス



ライド等により
①認知症とは?や②認知症の方に対する接し方、③認知症の予防などについて分かりやすく説明があった。

「見守り・声掛け・支え合おう!」 認知症の人にやさしいまちづくりを...

またサポーター養成講座

に引き続き
11月13日(日)
午前10時から

は
蕨田野町自治会館及びその周辺におい

て徘徊模擬訓練を開催した。

当日は、10月

に開催した養

成講座に参加の方々をはじめ上・下佐伯両区の20歳代

から80歳代にわたる住民45名が参加し、声掛けの練習

のち、会場を屋外に移動して6グループに分かれて徘徊役の人に実際に声掛けを体験、最初はどうか声掛け

をしたらよいのか戸惑いながらもみんな真剣に訓練に取り組んでいた。

訓練終了後のアンケート調査では、①知り合いの方

なら声も掛け易いが知らない人にはなかなか難しい、

②認知症の人がどうかを見極めることが難しい、③実際に認知症の人に遭遇した場合にはうまく声掛けが出来



などの意見が多く寄せられた。

元気で長生きをすることはこのうえない幸せだが、高齢化とともに病気にもかかり易く認知症を発症する確率も高くなり介護の必要性も増して来る。認知症のことや接し方を知っておくことは大切で、地域での見守り、支えあい、助け合い等、地域住民のつながりを一層深めることが重要で、今後も各地域毎に順次、継続して開催し、認知症の人にやさしい環境づくり、まちづくりを推進していきたい。



「葉ぼたんや金魚草・ビオラなどで
お正月に向けて花のあるまちづくり」
寄せ植え講習会を開催

11月27日

(日)午後2

時から

篠田野町自治会

館において講

師に演芸研

究家の上西

政次氏を迎

え、平成28年

度寄せ植え

講習会を開

催、63名の参

加があった。



迎春用に葉ボ
タンをはじめ、
金魚草・ビオ
ラ・リナリア・ア
リッサムなどを
使った寄せ植え
で、参加者は講
師から花の種類
やその特性、植
え方のポイント

などの基本を教えてもらいながら熱心に、そして楽し
く寄せ植えに取り組んでいた。また参加者の中には三
世代での参加もあり、微笑ま
しい光景が見られた。

来年も親子や男性の方
にももっと参加してもら
えれば大歓迎です。



出来あがった寄せ植え

年末年始を暖かくしてお元気に！
民生委員児童委員の協力を得て
「今年も友愛訪問活動を展開」

今年もお正月を間近かに控えた12月24日(土)から
民生委員児童委員の協力を得て75歳以上のひとり暮
らしのお宅69軒へ地区社協役員で袋詰めした新米に

甘納豆菓子、そし

て
篠田野小学校
児童たちからの

メッセージカード

を添えて年末年始
を暖かくしてお元
気に過ごしてもら
えればとの思いで
友愛訪問活動を
展開した。



地区社会福祉協議会 齊藤孝雄

青少年育成協議会からのお知らせ

子どもたちといっしょに

ポイ捨てのないまちを願って

本年度2回目の環境美化活動を実施

10月16日

(日)午前8

時から、

篠田野町全域

で本年度2

回目の環境

美化活動を

実施した。

当日は各

区や

篠田野小

会・青少年協

の役員をは



じめ、町民各位が参加、また小学生児童たちもPTA
役員とともに、通学路においてこみ拾いに汗を流した。
拾い集められたこみは、自治会館に集めペットボトル
や空き缶、タバコの吸い殻、ビニール包装紙など、重さ
にして540kgあり、分別を
確認、整理の上、翌日に亀岡
市クリーンセンター等に持ち
込み、処分した。



自治会館での回収方法を改善して 2回目の実施、運営もスムーズに： 本年度3回目の廃品回収事業を実施

12月4日(日)午前8時から本年度3回目の廃品回収事業を実施、当日は天候が心配されたが、午前中は何とか雨が降らずに行うことが出来た。

自治会館での回収方法を改善してから2回目の今回は、各町内の回収作業にあたってもらった各区組長・班長の皆さんをはじめ、自治会館で回収の廃品を預る青少協・子ども会・PTA役員等も慣れてきて、運営も前回よりもさらにスムーズに行うことが出来、体力的にも楽に、そして時間的にもさらに短く1時間で終了することが出来た。今回は①新聞紙②雑がみ③古布④



アルミ・スチール缶など、金額にして66,160円の売り上げになった。
ご協力いただきました各区組長・班長各

位をはじめ、町民の皆さま、ありがとうございました。
次回は、来る3月12日(日)に本年度最終の第4回目を実施予定ですので、引き続きご協力をお願いいたします。
青少年育成協議会 美馬俊男

小学校PTAからのお知らせ

子どもたちも使用する道
タバコのポイ捨てなどほしらないでね：
本年度第2回カラーロード清掃で

12月4日(日)

廃品回収作業の終了後、小学校PTA役員による本年度第2回カラーロードの清掃活動を行った。



日頃の地域の皆さんの協力のおかげでゴミは少なくなってきたが、タバコのポイ捨てがまだまだ多く、また今回は不法投棄もあった。

子どもたちも使う道なので、今後もゴミやタバコのポイ捨て、そして不法投棄などがないまちづくりを目指していきたい。
小学校PTA 飯干亜希子

民生委員児童委員協議会

からのお知らせ

亀岡消防署と連携して

一人暮らしの高齢者宅へ防火訪問

11月上旬から中旬にかけて各民生委員児童委員が担当地区における75歳以上の一人暮らしの高齢者宅を亀岡消防署職員の方とつしよに巡回、防火訪問を実施した。

全国的に高齢者の火災による死亡事故が依然として多く発生していることに鑑み、秋の火災予防運動の一環として実施したもので、消防署職員による住宅に潜む火災の危険性の調査や器具の点検、そして体調の優れないときは火気の取扱いを控えるようななどのアド



火の用心

高齢者からは日常の防火意識の大切さについて学ぶことが出来て良かったとの声も聞かれ、有意義な訪問活動であった。

任期満了に伴う

新民生委員児童委員

及び主任児童委員が決まる!

任期・平成28年12月

平成31年11月までの3年間

平成28年11月31日をもって任期満了に伴う当

野町における新民生委員児童委員8名及び主任児童委員1名が決まり、昨年12月1日付けでガレリアかめおかにおいて桂川亀岡市長から厚生労働大臣及び京都府知事からの委嘱状の伝達があった。

新委員は次のとおり(敬称略・順不同)

◆ 民生委員児童委員

(一) 内は担当地区)

大石 富士子(上佐伯地区)

桂 尚美(下佐伯・加茂の坂地区)

東前 佐和子(天川地区)

八木 正純(太田地区)

竹岡 泉(鹿谷地区)

稲荷 千登勢(柿花地区)

齊藤 知江子(奥条・宮ノ奥地区)

藤野 照雄(芦ノ山・西佐伯地区)

◆ 主任児童委員

石山 耐子

(穂田野町地区)

民生委員児童委員協議会

藤野 照雄



消防分団からのお知らせ

平成29年亀岡市消防出初式

新年を迎えて決意新たに!

穂田野町の安全・安心を...

1月8日(日)午前

7時から

穂田野町自治会館前広場に

おいて、大石自治会

長(自主防災会長)

をはじめ、美馬・柳

原両同副会長・田

中・奥村両亀岡市議

会議員・寺本

穂田野町駐在所員・栗山纏

(まとい)会理事・田

井亀岡市消防団副

穂田野

団長・各区長等の多数の来賓を迎えて平成29年消防分団出初式を厳粛に挙行了した。

堤分団長以下、団員一同は新年を迎えすがすがしい気持ちの中、今年も

穂田野町の安全・安心を守るため、心も新たに決意をしたところである。

晴れのパレードに堂々の行進!

穂田野消防分団・自主防災会

また、午前9時からは亀岡中学校体育館において挙

行された亀岡市消防出初式に自主防災会とともに参

加、式典では優

良団員等の表彰

が行われ、当

穂田野分団からも

5名が表彰を受

けた。

式典終了後、

南郷公園までパ

レードが行われ、

自主防災会と



もに参加し
その後、南
郷池におい
て亀岡市19
分団による
一斉放水が
行われ、見
物人から歓
声が挙がつ
ていた。

なお、被表彰者名は次のとおり(敬称略・順不同)

★京都府消防協会亀岡市支部長表彰

分団長 堤 寛(2部3班)

副分団長 成田 秀光(3部4班)

★京都府消防協会長表彰

班 長 大西 淳司(2部2班)

団 員 東 浩紀(1部1班)

★亀岡市消防団長表彰

団 員 鈴木和晃(3部3班)



また、2月に開催された平成28年度京都府知事表彰式典において当分団から1名が表彰を受けた。

★京都府知事表彰

団 員 村上隆司(3部4班)

消防分団 細谷伸一

熱い戦いながらも和気あいあいに...

第5回自治会長杯グラウンド・ゴルフ大会

12月25日(日)午

前8時から
篠田野
小学校グラウンド

において、
町クラブ主催の第
5回自治会長杯大
会を開催、26名が
参加し、和気あい
あいに楽しく熱い
戦いが繰り広げら
れた。なお、優勝者等は次のとおり(敬称略)



各地区の動き

上・下佐伯区



長年の悲願であった
「治山ダム建設第1期工事が完成」

昨年8月から平

成28年度の京都府

治山事業として佐

伯岩ノ谷地内にお

いて進められていた

治山ダム建設の第

1期工事が昨年12

月に完成した。

これは、梅雨時期

や台風による大雨

の際には濁流や倒



優勝

上島 龍(下佐伯区)

準優勝

山崎靖之(下佐伯区)

第3位

美馬龍夫(下佐伯区)

グラウンド・

ゴルフクラブ

真下 勝

上佐伯区・下佐伯区・柿花区

街路灯の灯具LED化徐々に進む
先頃、今年度24灯分の工事が完成！

今年度上佐伯区・下佐伯区・柿花区において予定していた街路灯の灯具LED化工事が1月末までにそれぞれ完成した。

これは、従来の蛍光灯の灯具を交換の場合に蛍光灯器具がなくなりLEDの器具になるため、亀岡市が昨年度から1灯につき1万円の灯具交換の補助金制度を開始してもらったことを受けて計画的に器具の取り換えを進めているもので、今年度は3区合わせて24灯分の灯具の交換を行った。



上佐伯区 松本喜久雄
下佐伯区 美馬 司
柿花区 稲荷 晴之

天川区



ふるさと文化を守り継ぎ 井桁を積み上げてとんど大会…



小正月の伝統行事としてふるさとの文化を守り継ぎ、子どもたちの豊かな成長と学力の向上を願って、今年も1月9日(月祝)に天川児童館グラウンドにおいて毎年恒例の「とんど」大会を実施、約50

名の住民が参加した。

毎年、天川区と天川子ども会育成会など、子どもと大人が協力し合つてとんどで燃やす木材等の収集からとんどの組み立て、後片付けまでを行う形態で実施しており、会場のグラウンド中央に適当な長さに切ったかなり太くて古い材木などを井桁に積み上げて午前6時に子どもたちの代表による点火で「とんど大会」が始まり、しめ飾りや書き初めを燃やしたり、お餅を焼いて食べたりとふるさと文化に触れながら、みんなで楽しいひとときを過ごした。

天川区 大西 實好

鹿谷区



大なべて豚汁の炊き出しや 鉄板焼きそばで恒例の三世代交流会!

晩秋の11月6日(日)に鹿谷公民館において恒例の三世代交流会を開催した。

当日は、好天に恵まれ小中学校PTA役員や消防団員、地区役員、その他有志の方々により大なべて豚汁の炊き出しや鉄板焼きそばを準備し住民の来場を待つなか、午前11時頃から住民が三々五々集い始め、総勢100名近くに達する盛況となり、みんなで美味しくいただいた。お腹が満腹になったところで、定番のビンゴゲームに運を天に任せての真剣勝負に一喜一憂しながらも空クジなしのゲームに、昼さがりのひとときを楽しみ、普段は顔を合わすことの少ない方とのまたとない交流の機会となった。

鹿谷区

荒木 行包



西佐伯区



防災意識の向上や初期消火の大切さ学ぶ 「地区自主防災会で初期消火訓練を実施」

10月16日(日)

午前10時30分

から西佐伯区の来客用駐車場において初期消火訓練を実施した。

当日は、区民40名余りが参加し亀岡消防署の指導により①水消火器

を使用しての初期

消火訓練や②3人1組のチームを組み、消火栓とホース筒先の接続訓練を実施した。

また住宅用火災警報器の設置の重要性や部屋ごとの火災警報器の選び方などの説明を受け、限られた時間内での訓練であったが、防災意識の向上や初期消火の大切さについて学ぶことが出来、有意義な訓練となった。

西佐伯区 上条 七重



編集委員長 大石慶明自治会長
編集委員 美馬俊男(自治会・青少協)・柳原善信(自治会)・出畑忠一(老人クラブ)・藤野照雄(民生児童委員)・齊藤孝雄(地区社協)・秋山久登志(交安協)・安居博光(防犯推進)・細谷伸一(消防分団)・美馬健司(体振)・広瀬まどか(子ども会)・飯干亜希子(小学校PTA)・山崎浩久(亀岡市コミュニティ推進員)